十000 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
	IH 로선 ≑때	所属	医左口士 化艾克特			
7	税務課	地籍調査班	臨時・経常	臨時	臨時	
款	項目	目 名	補助・単独	補助	単独	
37.	× -		補助対象基本額	88,000,000		
2	5 3	地籍調査費	事業名	地籍調査事業(補助事業分)	地籍調査事業 (継ぎ足し単独分)	
概要	目的			登記簿や公図の明確化を図り、土地の実情を科学的かつ総合的に調査することで、土地を保全し、また、利用度を高める。		
	事業概要(H21年度具体的な事業内容)			換算面積・三重町小坂の一部(7-1) (F2、6、H2・清川町砂田の一部(5-2) (F1、F2、G、H2・朝地町鳥田の一部(8-1) (F2、G、H工程・朝地町栗林の一部(9-1) (D、E、F1工程・大野町大原の一部(8-1) (F2、G、H工程)・千歳町下山の一部(7-1) (D、E、F1工程)・千歳町前田の一部(9-1,9-2,9-3,9-4,9-5) (C工程) A=0.25km 計 3.77km 計別源内訳・8-1-1 「地籍調査事業費負担金」・・・66、00	工程)A = 0.39 k m²) A = 0.38 k m²) A = 1.60 k m² A = 0.21 k m² A = 0.81 k m²	
	対象者			三重町(小坂)、清川町(砂田)、朝地町(鳥田) 大野町(大原)、千歳町(下山・前田)		
	期待する事務事業成果			地籍図(法17条地図)、地籍簿の整備		
	目標値/実績 (達成率)			520.61 k m² / 231.86 k m² (44.5%)		
	前年度事業費 (決算額) [千円]			99,852		
部署内評価	事業達成度(A~E) 前前年度 前年度 今年度			A		
	目的達成度(A~E) 前前年度 前年度 今年度			С		
	課題			平成22年度から、第6次地籍調査事業10箇年計画(人員5名体制での計画)を立てているが、人員の確保が出来ていないため4名体制での計画へ変更することを余儀なくされている。事業の進捗率を加速させるためには増員要素が必要である。		
	来年度の対応			第6次計画に基づき調査実施を進める。		
	来年度の事業費 (予算額) [千円]			900,000		
	業務(未整理,標準,特例各業務の別)					
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			↑示 ←		
評	事業の重要度			-		
価	評価委員会評価			-		
節	節名		決算額			
	113	社会保険料(臨時職員分)	86,328	85,000	1,328	
	<i></i> •	在安休快科(臨時職員力) 臨時職員賃金	708,000		0	
	報償費	<u>唧吁嘅員員显</u> 実施地区推進委員出務日当	211,600	•	1,600	
		普通旅費	159,420	·	60,420	
	需用費	消耗品費	984,437	934,000	50,437	
		燃料費	129,418	·	9,418	
	/	修繕料	69,837	,	4,837	
	 	通信運搬費	26,210	•	210	
	役務費 役務費	手数料	30,000	*	0	
	/ D = L = H	トランシット保険料	32,000 37,960	·	960	
		<u>自動車損害保険料</u> 測量調査等保険料	82,750,500	·	1,500	
		有料道路通行料	6,400	·	<u>'</u>	
		事務支援システムリース料	2,882,880	· ·	2,880	
14	使用料.賃借料	駐車場使用料	3,700		700	
		県国土調査推進協議会	250,000		250,000	
27	公課費	自動車重量税	17,600	·	1,600	
			0			
		合 計	88,386,290	88,000,000	386,290	0
	国	・県支出金				
財	地	方 債				
	基	金 繰 入 金				
源	そ	の 他	66,000,000			
	_	般財源	22,386,290	22,000,000	386,290	